

福岡県西方沖を震源とする地震について(第14報:最終報)

- ※ これは速報であり、数値等は今後変わることもある。
- ※ この地震の災害情報はこの報告をもって最終報とします。

1. 本省及び地整等の体制について

国土交通本省 九州地方整備局 中国地方整備局	3月20日 10:53 3月22日 13:00 <u>3月28日 18:30</u> 3月20日 10:53 3月22日 13:00 <u>3月28日 17:30</u> 3月20日 10:53 19:00	非常体制 警戒体制 非常体制 警戒体制 <u>福岡県西方沖地震復旧・復興支援室</u> 注意体制 体制解除	<u>福岡県西方沖の地震の復旧等支援のための省内連絡調整会議</u> 九州運輸局 3月20日 10:53 非常体制 3月20日 18:10 注意体制 3月22日 9:00 体制解除 大阪航空局 3月20日 10:53 非常体制 3月21日 12:00 体制解除 中国運輸局 3月20日 10:53 注意体制 3月20日 16:22 体制解除
--------------------------------------	--	---	---

2. 地震概要

- 発生日時 平成17年3月20日 10時53分頃
- 震源地 福岡県西方沖
- 震源の深さ 9km
- 地震の規模 マグニチュード7.0
- 各地の震度(震度6弱以上)
 - 震度6弱 福岡県 福岡市東区、福岡市中央区、前原市
 - 佐賀県 みやき町
- 10:57津波注意報発表(12:00解除)

3. 政府の対応(下線部は前回からの変更箇所)

- 官邸対策室設置(20日11:00)、官邸連絡室に改組(22日11:00)
- 緊急参集チーム開催(河川局長等参集、20日15:00解散)
- 関係省庁合同先遣隊出発(20日17:00頃現地入り、以後政府調査団(団長:林田内閣府副大臣)として活動。(21日15:00解散)、防災調整官等参加)
- 第1回関係省庁連絡会議(関係機関連携のもとでの情報収集、応急対策等を確認)(20日20:00)
- 第2回関係省庁連絡会議(被害状況や各省庁の対応状況について情報共有)(21日15:00)
- 第3回関係省庁連絡会議(被害状況や各省庁の対応状況について情報共有)(22日18:00)
- 第4回関係省庁連絡会議(被害状況や各省庁の対応状況について情報共有)(25日18:00)
- 村田防災担当大臣が現地視察(24日、防災課長等随行)
- 小泉内閣総理大臣が現地視察(26日、河川局長随行)

4. 国土交通省の対応(下線部は前回からの変更箇所)

【体制等】

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 所管施設等について点検を実施
- 20日11:00国土地理院対策本部設置
- 20日16:50～国土交通省対策会議開催(北側国土交通大臣、蓮実副大臣出席)
- 船舶で玄界島に衛星車、照明車等を輸送(20日21:30到着)
- 国土地理院において、航空機「くにかぜ」(運航は海上自衛隊)による空中写真撮影を実施(21日)
- 蓮実国土交通副大臣が現地視察(23日、砂防部長、住宅局審議官等同行)

【職員派遣等】

- 玄界島の土砂災害の情報収集、対応策検討のため、(独)土木研究所(1名)、
国土技術政策総合研究所(1名)より砂防の専門家を派遣(20日)
- 玄界島の土砂災害の情報収集、対応策検討のため、担当官によるヘリ調査実施(20日)
- 土木研究所から橋梁の専門家を、21日午前中に福岡高速道路の被災状況調査に派遣
- (独)土木研究所、国土技術政策総合研究所より砂防の専門家、及び担当官を派遣し、現地調査・
ヘリ調査を実施するとともに、応急対策についての助言を行った。(21日)
- 建築物の被害調査等のため、住宅局、国土技術政策総合研究所及び(独)建築研究所の職員を派遣(21日)
- 被災宅地の被害状況の把握等のため、本省から担当官を現地へ派遣。(21日)
- 独立行政法人港湾空港技術研究所の専門家2名を21日に博多港に派遣、22日に調査
- 被害状況の把握と被害の発生した地形等の調査のため、国土地理院から
現地緊急測量調査班を派遣(21～23日)
- 福岡県の要請に基づき、(独)土木研究所より地すべりの専門家を派遣し山頂部の亀裂等の調査を
行うとともに調査・対策等について助言を行った(22日)
- 下水道への被害に関する現地調査のため、国土技術政策総合研究所下水道研究部
より専門家を派遣(24日～25日)

【応急危険度判定】

- 被災建築物応急危険度判定業務を20日から実施中。28日までに2959件実施。
(危険460件、要注意1023件、調査済1476件)
うち玄界島は225件実施(危険127件、要注意55件、調査済43件)し判定を完了。
- 被災宅地危険度判定業務を21日から実施した。28日までに380箇所実施。
(危険160、要注意123、調査済97)。
うち玄界島は169箇所実施(危険106箇所、要注意33箇所、調査済30箇所)し判定を完了。

【住宅関係】

- 福岡市等関係団体において被災者のための住宅相談窓口を設置(22日より)
- 福岡市博多区天神の「福岡ビル」の窓ガラスが割れ、道路に大量に落下したことを受け、
全国の地方公共団体に対して類似の建築物を調査し、改修の指導などを行うとともに、
その結果を国土交通省あて報告するよう通知。(23日)
- 住宅金融公庫において、24日より災害復興住宅融資を募集するとともに特別相談窓口を設置。
- 被災者の住宅確保について公営住宅等の空家(302戸を確認)情報の提供。
- 福岡県において応急仮設住宅の建設を決定。(200戸)(社)プレハブ建築協会において着工。(29日)

5. 人的被害(警察庁調べ 3月29日7:30現在)

- ・死者1名、負傷者778名

6. 所管施設等の状況

○道路(3月29日 16:00現在)

●高速道路

- ・20日10:53より点検のための通行止めを実施
- ・20日15:05に点検を完了し、異常なし
→通行止めは、路面点検の終了時点(20日13:20)で解除済み
九州道(八幡～久留米)、大分道(鳥栖JCT～玖珠)、長崎道(鳥栖JCT～東そのぎ)

●直轄国道(福岡県内、佐賀県内)

<福岡県内;R2、R3、R202、R203 等>

- ・20日19:10に点検を完了
 - ・歩道部にて、路面隆起10cm程度(R3博多BP;2箇所、R202;1箇所/応急復旧済み)
- <佐賀県内;R3、R34、R35 等>
- ・20日17:30に点検を完了し、異常なし

●福岡県・福岡市管理道路

<福岡県>

- ・21日14:00に路面点検を完了
 - ①県道玄界田島福間線において、路面クラックのため、通行止め(孤立なし)
 - ②県道志賀島循環線において、法面崩落のため、通行止め(孤立なし)

<福岡市>

- ・路面点検を完了し、市内数箇所でもクラック等が発生しているものの、大規模な被災なし

<佐賀県>

- ・20日15:50に点検を完了し、異常なし

●有料道路

- ・福岡高速道路については橋梁の支承の一部に破損が生じたものの、21日01:10までに応急復旧を完了し、通行止めを解除
- ・その他路線については、通行止め解除(本線に異常なし)
→福岡前原道路、北九州高速道路、佐世保武雄道路 等

○河川(3月29日16:00現在)

- ・点検対象河川及び点検状況

【直轄河川】 15 水系 15 河川

点検終了

【補助河川】 7 県

島根県、山口県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県について点検終了、異常なし

福岡県について3月21日18:00点検終了、被災箇所については県等において対応中

○ダム(3月21日 14:00現在)

●ダム臨時点検実施状況

- ・直轄10、水機構2、補助55、利水77ダムすべてについて2次点検終了、異常報告なし。

○土砂災害等の被害状況(3月29日 15:30現在)

都道府県名	発生災害	発生 件数 ※	人的被害			家屋損壊数			被害状況等	避難状況
			死者	行方 不明	負傷者	全壊 流出	半壊	一部 損壊		
福岡県	がけ崩れ	9				8	11	1	①福岡市玄界島(げんかいしま):【6箇所】 複数の被災箇所あり。全壊8戸、半壊11戸家屋及び被災斜面についてはブルーシートで養生中。 ②福岡市西区西浦(にしゅうら):【1箇所】 斜面崩壊の危険箇所あり。人家上部の林道に亀裂が入り斜面崩壊の恐れがある。また、人家隣の建築ブロック(H=2.0m)が傾き崩壊の恐れあり。現在、ブルーシートにて応急対応。 ③福岡市東区弘(ひろ):【1箇所】 少量の土砂が道路へ流出。被災斜面についてはブルーシートで応急対応。 ④福岡市西区能古(のこ):【1箇所】 巨石の滑落(3m ³ /個)。	【①福岡市玄界島】 3/20 14:52 避難勧告 19:30 407人避難 3/21 0:32 510人避難 (住民10人残り全員) 九州電力体育館(福岡市内)へ避難中 3/21 10:00 433人避難 【②福岡市西区西浦】 3/21 8:45避難勧告 8世帯24名避難中 【③福岡市東区弘】 一部自主避難中 【④福岡市西区能古】 自主避難中 (1世帯2名)
佐賀県	がけ崩れ	1							①呼子町大字殿浦マツバ地区 がけ崩れが発生したが、急傾斜地崩壊防止施設により落石を捕捉し、被害無し	
大分県	がけ崩れ	2							①日田市吹上町(ふきあげ):【1箇所】 市道の小迫トンネル付近で土砂崩れ。土砂が道路に流れ込んでいる。(人家被害無し) ②日田市釜土(かまど):【1箇所】 落石(10m ³ 程度)が発生したが、特に被害なし。	【②日田市釜土】 自主避難中 (1世帯1名)
	合計	12				8	11	1		

※詳細については確認中であり変わる事もある。

※情報は県からの情報に基づく。

○福岡県及び佐賀県は、砂防ボランティア協会と連携を図りながら、震度5強以上の土砂災害危険箇所(2, 280箇所)を対象に緊急点検実施(23~29日)

→佐賀県の土砂災害危険箇所(222箇所)については24日に点検終了、異常なし

- ・直轄砂防(雲仙、川辺川) ……………点検終了、異常なし
- ・補助(島根県、山口県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、福岡県)……………点検終了

○海岸(3月22日 7:00現在)

【直轄海岸】

- ・点検状況及び被害情報
有明海岸点検終了、被害なし

【補助海岸】

- ・点検状況
島根県、山口県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県で点検終了、異常なし
福岡県の被害状況については下記のとおり（玄界島の二次点検実施は3月22日に検討）
- ・被害情報
福岡県津屋崎海岸において護岸クラックが発生、背後道路通行止め
福岡県志賀海岸において海岸護岸にずれが発生
福岡県玄界島海岸において護岸波返し工の傾斜、管理用通路の陥没、護岸にクラック発生
福岡県今出海岸において護岸の目地開き、樋門取付護岸にクラック発生
福岡県小富士海岸において樋門ゲートのワイヤー切断

○下水道施設の被害状況(3月29日 16:00現在)

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	対策状況
福岡県	新宮町	しんぐうまちこうきょう 新宮町(公共)	ポンプ場舗装隆起・雨水桟浮き上り	水処理に影響なし
	しまちよう 志摩町	くろいそじょうか 黒磯浄化センター (公共)	水処理(OD)から場内へ漏水(配水管より漏水)	漏水をポンプにて汚水ピットへ返し運転中。(運転上支障なし)
	かすがし 春日市	春日市(公共)	路面異常、マンホール破損	検討中(下水の流下に影響は出ていない。)
	たちあらいまち 大刀洗町	大刀洗町(公共)	マンホール破損	検討中(下水の流下に影響は出ていない。)
	福岡市	ちゅうぶ 中部水処理センター	A系初沈流出水路躯体亀裂(A系統運転停止) A系汚泥掻き寄せ機一部機能停止 B系初沈汚泥引抜管漏水 B系終沈一部躯体亀裂 ほか	A系は運転を開始(A系初沈流出水路仮復旧済)、A系汚泥掻き寄せ機補修中。B系汚泥引抜管漏水は復旧済。 A系の下水は運転を再開したB系と隣接する西部水処理センターで一部処理中。 B系列終沈躯体亀裂:応急処置済。 B系列終沈一部施設点検中。
	〃	さいとぎき 西戸崎水処理センター	液状化により舗装沈下、水道管破裂ほか	水処理に影響なし
	〃	東部水処理センター	汚泥処理棟クラックほか	水処理に影響なし
	〃	西部水処理センター	終沈汚泥掻き寄せ機破損、管廊ジョイント破損 ほか	水処理に影響なし
	〃	大岳ポンプ場	上水管漏水、場内道路陥没	水処理に影響なし

	〃	浜の町ポンプ場	流入ゲート漏水	水処理に影響なし
	〃	福岡市(公共)	4処理区(東部、中部、西部、西戸崎)においてマンホールにズレ破損等発生	その他調査中 (下水の流下に大きな影響は出ていない。)
佐賀県	佐賀市	佐賀市浄化センター	自家発電施設大扉(搬入搬出用)のモルタル落下 消化槽外壁落下	水処理に影響なし
大分県	あじむまち 安心院町	あじむじょうか 安心院浄化センター (特環)	汚泥ポンプ室床面クラック	水処理に影響なし

○公園施設の被害状況(3月29日 16:00現在)

・被害を受けた52施設のうち、立ち入り禁止措置を行っているのは47施設、利用禁止措置を行っているのは3施設、応急処置済みなのは2施設となっている。

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	対策状況
福岡県	国	国営海の中道 海浜公園	液状化による園路陥没、舗装破損、橋沈下、池法面及び護岸の崩壊、配水施設損傷、工作物にクラック等	開園中。ただし、一部立ち入り禁止措置
福岡県	県	東公園他4公園	灯籠倒壊、彫像(台座部分)破損、園路ひび割れ	立ち入り禁止措置
福岡県	前原市	丸田池公園	地割れ、陥没	〃
福岡県	福岡市	塩見公園	駐車場舗装亀裂 法肩崩壊 擬木柵倒壊	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	大石ヶ浦公園	インターロッキングブロック 舗装亀裂 L=50m	ロープ立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	琵琶橋公園	園路亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	地行浜中央公園	ブロック舗装隆起 スロープ、園路亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	樋井川河畔緑道	アスファルト舗装亀裂 L=450m	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	百道中央公園	グラウンド、広場 液状化による亀裂、不陸 A=2, 500㎡	利用禁止措置
福岡県	福岡市	百道浜東公園	液状化による広場舗装の亀裂、不陸 A=200㎡	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	百道1号緑道	液状化による園路の亀裂、不陸 A=50㎡	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	百道2号緑道	液状化による園路の亀裂、不陸 A=250㎡	立ち入り禁止措置

福岡県	福岡市	小戸公園	コンクリート平板隆起・沈下 A=800㎡ 園路亀裂 L=200m	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	愛宕浜中央公園	グラウンド、広場 液状化による亀裂、不陸 A=1,050㎡	利用禁止措置
福岡県	福岡市	愛宕浜東緑地	舗装亀裂 L=30m 縁石ずれ L=200m	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	友泉亭公園	建物土壁ひび割れ 6箇所 灯籠倒壊 1基	落下物片付け済み
福岡県	福岡市	今津運動公園	体育館天井モルタル崩落 体育館周囲側溝隆起・沈下 テニスコート灯具落下	利用禁止措置
福岡県	福岡市	南公園 (都市緑化植物園)	温室ガラスひび割れ " 柱亀裂	保護養生措置
福岡県	福岡市	汐井公園	水道漏水(1箇所)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	水上公園	石張り舗装破損(50㎡)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	塩原北公園	樹木倒壊(1本)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	雁の巣レクリエーションセンター	駐車場部 上水漏水(1箇所)、駐車場 A s亀裂(5箇所)、雁の巣球場 上水断水	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	楽水園	小灯籠倒壊(3基)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	月隈PG (グラウンドゴルフ場)	クラブハウス壁亀裂(1箇所)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	舞鶴公園	歩道縁石外れ(2箇所)	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	香椎浜西公園	スロープ隆起・不陸	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	宮の台中央公園	間知ブロック擁壁亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	勝馬公園	広場・階段タイル舗装亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	美和台1号公園	間知ブロック擁壁亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	香椎井の本公園	間知ブロック擁壁亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	美和台南公園	モルタル吹き付け部亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	和白丘1号公園	石積亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	美和台東公園	タイル舗装不陸 等	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	奈多西公園	園路、広場亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	千代東公園	石碑倒壊	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	清流公園	花壇ブロックはずれ	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	地行浜西公園	便所給水管破損	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	須崎公園	モニュメント 倒壊	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	谷公園	灯籠 倒壊	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	百道浜北公園	広場液状化	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	百道浜西緑道	園路液状化	立ち入り禁止措置

福岡県	福岡市	金屑川公園	橋接続部 アスファルト舗装沈下	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	祖原公園	樹木倒壊	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	室見川緑地	アスファルト舗装亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	長垂公園	法面落石	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	名柄公園	広場亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	姪浜5号公園	広場液状化 不陸	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	牧の神公園	休憩所コンクリート亀裂 等	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	宮ノ浦公園	緑地内亀裂・隆起、園路落石	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	愛宕北公園	階段石積み亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	能古の島公園	園路亀裂	立ち入り禁止措置
福岡県	福岡市	東平尾公園	テニスセンターコート ガス管破損	立ち入り禁止措置

○その他都市施設については被害報告なし(3月29日16:00現在)

○鉄道(3月23日16:00現在)
全線で運行再開

○空港(3月23日16:00現在)

- ・福岡空港は、搭乗橋等の一部に被害があったが、滑走路等の基本施設については被害無し、通常運用中。
- ・佐賀空港、長崎空港、熊本空港、北九州空港、福江空港、対馬空港、壱岐空港、上五島空港、小値賀空港は被害無し。通常運用中。
- ・福岡航空交通管制部、航空交通流管理センターは被害無し。通常運用中。
- ・地震の影響による定期便の欠航はない。

○港湾(3月29日16:00現在)

- ・博多港(管理者:福岡市)において、利用が困難となっている岸壁は、須崎ふ頭の北1号、北2号岸壁、中央ふ頭の7号、8号、9号岸壁。
- ・上記岸壁を利用する船舶については、港内の他の岸壁を利用。
- ・博多港での主な被害状況は以下の通り。

地区名	施設名	被害状況
須崎ふ頭	2～4号岸壁(-11m)	岸壁本体で目地の開き、民間所有のベルトコンベアの基礎の30～50cm程度沈下が発生。暫定的な利用は可能。
須崎ふ頭	1号岸壁(-7.5m)	岸壁本体で目地の開きが発生。暫定的な利用は可能。
須崎ふ頭	北1、2号岸壁	前面に約20cm移動、道路陥没(30～50cm液状化)が発生。利用が困難な状況。
中央ふ頭	4～6号岸壁(-10m)	岸壁背後にクラックや段差が発生。暫定的な利用は可能。
中央ふ頭	7～8号岸壁(-5.5m)	岸壁の一部が前面に移動、岸壁上に沈下(90cm程度)が発生。利用が困難な状況。
中央ふ頭	9～11号岸壁(-7.5m)	岸壁背後の用地の一部が沈下が発生。一部の岸壁は利用が困難な状況。

中央ふ頭	イベントヤード	インターロッキングブロック舗装陥没、乱れ、一部浮き上がりが発生。利用が困難な状況。
博多ふ頭	3号岸壁(-7.5m)	岸壁背後の用地にクラックが発生。暫定的な利用は可能。
箱崎ふ頭	5号岸壁(-12m)	岸壁背後の用地で目地の開きが発生。暫定的な利用は可能。
箱崎ふ頭	12号岸壁(-12m)	岸壁背後の用地で目地の開きが発生。暫定的な利用は可能。
箱崎ふ頭	13号岸壁(-12m)	岸壁背後の用地で目地の開きが発生。暫定的な利用は可能。
香椎パークポート	橋梁(かもめ大橋)	ジョイント部に若干の開きが発生。暫定的な車両の通行は可能。
香椎パークポート	護岸(西側)	護岸背後の用地の一部に25cm程度の沈下が発生。暫定的な利用は可能。
香椎パークポート	4号岸壁(-13m)	岸壁背後の用地にクラックが発生。応急復旧が完了し、暫定的な利用は可能。
香椎パークポート	5号岸壁(-11m)	岸壁背後の用地に沈下、クラック、小規模な液状化が発生。暫定的な利用は可能。
アイランドシティ	岸壁(-11m)	岸壁背後の用地にクラック、沈下が発生。暫定的な利用は可能。
アイランドシティ	岸壁(-14m)	クレーン基礎周辺一様に沈下が発生。暫定的な利用は可能。
アイランドシティ	仮護岸	護岸の一部が被災。応急復旧中。

・独立行政法人港湾空港技術研究所の専門家2名が22日に博多港を調査実施。

・印通寺港(管理者:長崎県)での主な被害状況は以下の通り。

地区名	施設名	被害状況
目坂	物揚場(-3m)	物揚場の一部が前面に移動、背後の用地にクラックが発生。利用が困難な状況。

・その他の港湾については、利用に支障がある被害は報告されていない。

○海事(3月23日16:00現在)

- ・国内旅客…玄界島の避難住民は輸送済
博多港、壱岐芦辺港の一部岸壁に損傷あり
- ・外航旅客…被害情報なし
- ・内航貨物…被害情報なし
- ・付近造船所…被害情報なし

○高速バス(3月23日16:00現在)

- ・人的被害及び事故等に関する情報は、現時点では入っていない。
- ・運行状況については、福岡都市高速道路の通行止め解除により正常運行。

○観光(3月23日16:00現在)

登録ホテル・旅館

震度5強以上の地域に存する国際観光ホテル整備法登録ホテル・旅館について、宿泊者の人的被害の情報はないが、一部施設の従業員に軽傷者が数名発生したとの情報。ライフラインの停止や窓ガラスの損壊、皿の損壊等の物的被害により営業を休止した宿泊施設や、一部の客室やレストランが利用できない宿泊施設がある。

旅行者の状況

第1種旅行者(国土交通大臣登録)の主催旅行に参加した旅行者の被害情報なし。

○官庁施設(3月29日 16:00現在)

被災報告のあった47施設は応急措置済み。

○ライフライン(厚労省、経産省情報含む)

水道は福岡県で243戸断水、下水道は使用可能、電気は20日13:15に停電解消、
ガスは20日23:30に応急処置済み

7. その他

- ・20日12:15～ 九州地整へり調査(福岡市内、玄界島等の映像を配信)
- ・20日14:25～ 近畿地整へりが大分空港へ移動(21日7:30～12:55調査)
- ・災害救助法の適用・・・福岡市(3月20日)

問合先: 河川局防災課災害対策室 水落 代 表: 5253-8111 内線35-822 直 通: 5253-8461
--